

第51回企画展 「駄菓子屋さんに行ってみよう！」

[とらや 東京ミッドタウン店](#)ギャラリーでは、2025年2月28日(金)～6月25日(水)の期間、駄菓子屋さんをテーマとした企画展を開催いたします。



◆ 概要

駄菓子^{だ が し}といえば、どんなお菓子が思い浮かびますか？黒砂糖やきな粉を用いた素朴な味わいのお菓子や、当たりくじつき、おまけの玩具つきのものなど、人によって連想するものは少しずつ異なり、それらを売っているお店のイメージもそれぞれ違うかもしれません。しかし「駄菓子」や「駄菓子屋」と聞くと、不思議とワクワクし、心が躍^{おど}るような気持ちになる点は、誰しもが共通しているのではないのでしょうか。

今回は「駄菓子ってそもそもなに？」「どんな種類の商品があるの？」といった疑問から、懐かしのお菓子や玩具のご紹介まで、駄菓子屋さんが私たちの心を魅了^{みりょう}する秘密を探りました。

駄菓子屋さんでお気に入りの駄菓子を選ぶように、宝探しの気分で、本展示をお楽しみください。

◆ 基本情報

名 称 : 第 51 回企画展 「駄菓子屋さんに行ってみよう！」

会 期 : 2025 年 2 月 28 日(金)～6 月 25 日(水)

場 所 : とらや 東京ミッドタウン店ギャラリー

(東京都港区赤坂 9-7-4 東京ミッドタウン ガレリア地下 1 階)

電話番号 : 03-5413-3541

※ 休日・営業時間はとらや 東京ミッドタウン店に準じます。

最新情報は[とらや公式ホームページ](#)をご確認ください。

◆ 展示の見どころ

100 円でお買い物するなら？

黒砂糖などを用いた比較的安価なお菓子は「駄菓子」と呼ばれ、江戸時代から現在に至るまで広く親しまれてきました。そんな多種多様な駄菓子をジャンルごとに、どのようなものか説明しています。いろいろな駄菓子のイラストカードを並べていますので、100 円分になるよう組み合わせてみましょう。

もっと知りたい！駄菓子屋さん

荒井製菓店と鍵屋製菓ご協力のもと、幅広い世代から愛される「ふがし」の製造風景を動画にまとめました。何百本ものふがしが作られる様子は圧巻です！

このほか駄菓子屋さんに並ぶお菓子以外のさまざまなものを、なぞなぞ形式でいくつかご紹介いたします。「これはいったい何？」と想像しながら全問正解を目指して挑戦してみてください。

地域に根付いた駄菓子

駄菓子のなかには、スナック菓子やチョコレート、ガムだけでなく、地域の食材を活かした伝統的なものも存在します。現在もそれらを作り続けている、宇佐美煎餅店（山形県）、音羽屋（岐阜県）、熊谷屋（宮城県）、長門屋（福島県）の皆様に、駄菓子づくりへの思いをうかがいました。

【とらや 東京ミッドタウン店】

和菓子だけではなく、和のさまざまな魅力や価値も広くお伝えするため、ギャラリーを併設しています。

ふろしきや漆、磁器などをテーマに、これまで企画展を実施してまいりました。



<取材に関する問い合わせ先>

株式会社虎屋 マーケティング部 広報 東京都港区元赤坂 1-5-8 虎屋第 2 ビル 3 階 担当: 龍
電話 : 03-3408-4128 / FAX : 03-3408-6274 メール : pr@toraya-group.co.jp